

ジョルダン ビジネスレポート Vol.9

2014.10.1 ▶▶ 2015.9.30



JORUDAN

市場環境の変化に対応する事業基盤を整備。 新たな付加価値の提供を通じて さらなる企業価値の向上を目指します。

モバイルやグルメの売上高減少を 旅行やマルチメディアの伸長が補う

当期の連結業績は、売上高は、前期比ほぼ横ばいの42億95百万円（前期比0.5%減）となりました。乗換案内事業におけるモバイル有料会員数は2015年9月末日時点で38万人と下げ止まりを見せ、無料サービスを含む月間検索回数は2億2,000万回と増加基調となりました。無料サービス、中でもiPhone向けサービスの改善に注力したことが奏功し始めました。月間検索回数の上昇回帰は、今後のビジネス展開の基盤として、いい傾向にあると捉えています。また、当社およびイーツアー（株）で行っている旅行関連の販売が順調に拡大しました。

利益面では、昨年、事業を開始した（株）悟空出版も黒字化し、マルチメディア事業の利益が改善したことに加え、販売費及び一般管理費の削減はあったものの、利益率の高い乗換案内のモバイル向け有料サービスおよびグルメ関連事業の売上高減少に加え、旅行関連の仕入高増、新商品・新サービス開発への先行投資もあり、全体として2割減益での着地となりました。

主力サービスの拡充に加え 新領域でのサービス拡大に注力

市場環境は、スマートフォン市場の拡大とともに、公衆無線 LANの普及やモバイルデータ通信の高速化、新たなモバイル端末が登場するなど、さらに変化が加速しています。当社グループもこの変化に対応する基盤整備を進めてきました。その取り組みのひとつが、乗換案内における機能増強です。

まず、Web機能の増強として、「ジパング検索」と「海外空路検索」を有料サービスに追加しました。「ジパング検索」は、JRグループ各社が提供するシルバー層を対象とした会員サービス「ジパング倶楽部」の割引運賃に対応した経路検索であり、「海外空路検索」は、国際線の経路検索も可能にしたサービスとなっています。

また、法人向けASPサービスの販売強化として、累計300万ユーザー以上の導入実績を持つ（株）ネオジャパンの「desknet's NEO（デスクネット ネット）」への

「乗換案内Biz」の提供、マイクロソフト社のクラウド型グループウェア「Office 365」と連携した「乗換案内Biz for Office」のサービス提供、2,500社以上の導入実績のあるサイボウズ（株）が提供するクラウド型アプリケーション作成サービス「kintone」と連携し、（株）コンピュータシステム研究所が開発した旅費交通費精算用アプリ「旅費交通費精算 with 乗換案内Biz」の提供を、それぞれ開始しました。交通費・経費精算の申請・承認・会計業務の負荷軽減に寄与しながら、当社収益の拡大につなげていきます。もう1点、インバウンド対応として、特に中国人の利用率が高いSNS、「WeChat」に訪日観光客向け企業アカウントを開設するサービスの提供も開始しました。大手小売店・メーカーなどで導入が進んでいます。

さらに、ICTを活用した「まちづくり」を実現する自治体向けクラウドサービス「Jorudan Style」の採用自治体も増えていきます。住民サービス機能に加え、観光客向け利用への関心も高まっています。

こうした機能を拡充したサービスの拡販を進める一方で、コンテンツ増強にも力を入れています。引き続きバス情報の自社収集にも注力し、現在は約530社・自治体、約23,550系統の路線バス情報を提供するまでに拡大しました。このバス情報の提供は、大きな差別化となり、収益に貢献しています。

今後は駅と駅間の経路検索のみならず、現在地から施設や飲食店など目的地までを検索できる行き案内へとサービスを拡充するとともに、バス路線の全国カバー率をさらに高め、自治体や法人向けサービスの受注拡大につなげていきたいと考えています。

このほか、飲食店情報サイトのリニューアルを通じた発信力の強化、Remunera Jorudan（株）の提供する食事に関する福利厚生サービス「meal+」の浸透、旅行のオンライン予約サービスの充実などを通じて、ユーザーの相互拡大、各サービスの活性化を進めながら、会社全体の収益拡大につなげることを目指していきます。

2016年9月期の業績見通しは、すでに法人向けサービスの受注も順調に積み上がっていることから、微増ながら増収増益を計画しています。

また、株主還元につきましては、連結配当性向20%をおおよその基準とし、1株あたり13円の配当を実施する予定です。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

連結財務諸表ダイジェスト

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 2014年9月30日	当連結会計年度 2015年9月30日
資産の部		
流動資産	3,998,981	3,988,798
固定資産	1,152,053	1,140,044
有形固定資産	255,000	254,470
無形固定資産	240,243	167,819
投資その他の資産	656,808	717,755
資産合計	5,151,034	5,128,843
負債の部		
流動負債	1,137,906	834,557
固定負債	10,337	21,896
負債合計	1,148,244	856,453
純資産の部		
純資産合計	4,002,789	4,272,389
負債・純資産合計	5,151,034	5,128,843

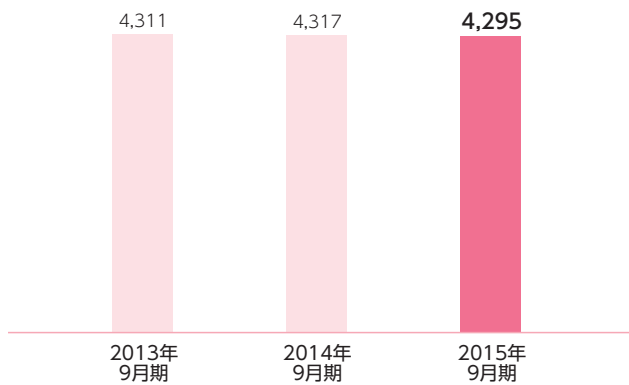
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 自 2013年10月1日 至 2014年9月30日	当連結会計年度 自 2014年10月1日 至 2015年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	805,693	302,845
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,186,850	783,749
財務活動による キャッシュ・フロー	△45,934	△67,817
現金及び現金同等物の 期末残高	2,001,203	3,030,820

売上高

(単位：百万円)



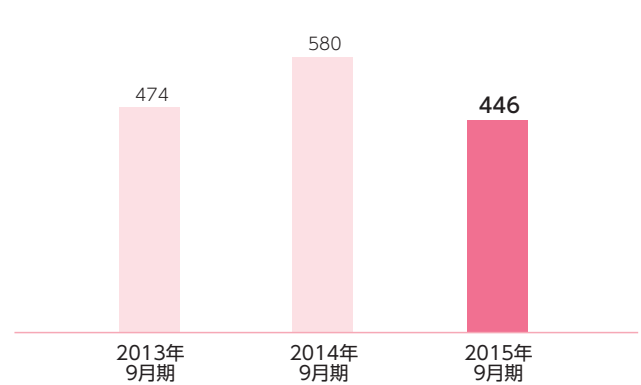
連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 自 2013年10月1日 至 2014年9月30日	当連結会計年度 自 2014年10月1日 至 2015年9月30日
売上高	4,317,863	4,295,423
売上原価	2,283,568	2,472,195
売上総利益	2,034,294	1,823,227
返品調整引当金戻入額	1,421	860
返品調整引当金繰入額	860	6,815
差引売上総利益	2,034,855	1,817,272
販売費及び一般管理費	1,453,917	1,370,998
営業利益	580,937	446,273
営業外収益	33,007	24,966
営業外費用	1,516	7,664
経常利益	612,428	463,575
特別利益	29,884	710
特別損失	8,807	3,383
税金等調整前当期純利益	633,506	460,902
法人税等合計	253,773	164,826
少数株主損益調整前 当期純利益	379,733	296,076
少数株主利益	169	361
当期純利益	379,564	295,714

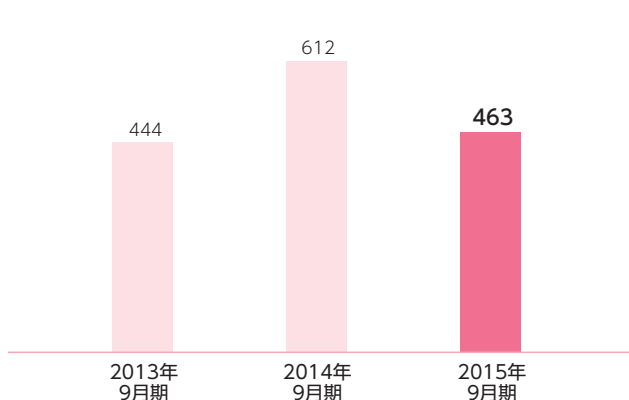
営業利益

(単位：百万円)



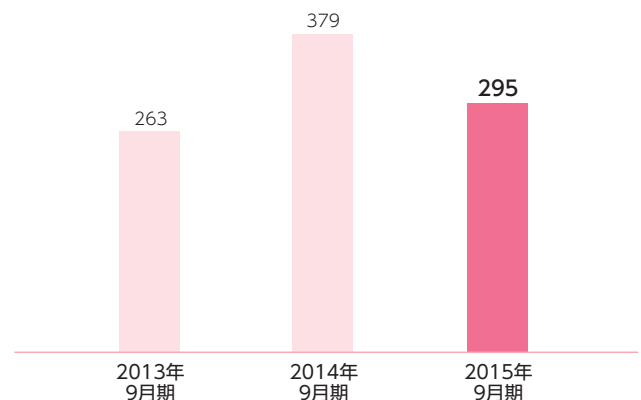
経常利益

(単位：百万円)



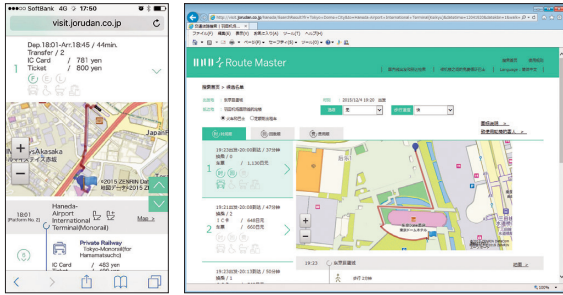
当期純利益

(単位：百万円)



羽田空港国際線旅客ターミナルのアクセス経路検索「TIAT ROUTE MASTER」がサービス開始

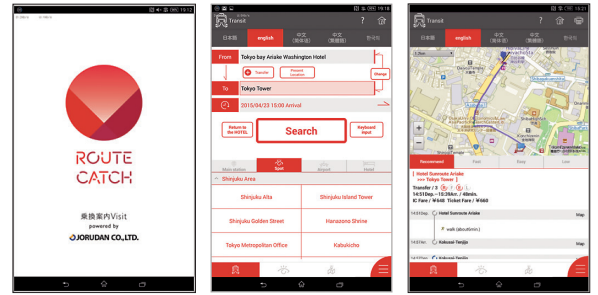
東京国際空港ターミナルが当社と連携し、羽田空港国際線旅客ターミナルのサイト内において、羽田空港国際線旅客ターミナルから目的地へ、また各地から羽田空港国際線旅客ターミナルへ、鉄道やバスを利用して移動する経路を、“より便利に、よりわかりやすく”をコンセプトに、アクセス検索サービス「TIAT ROUTE MASTER」を開始いたしました。日本語のみならず、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語での検索も可能で、訪日される外国人のお客さまにも便利にお使いいただけます。今後もアクセシビリティ向上等を目指し、様々な機能の追加を行ってまいります。



訪日外国人旅行者向けに「乗換案内Visit」を開始

2015年5月11日より、訪日外国人旅行者をターゲットにしたルート案内ソリューション「乗換案内Visit」の提供を開始いたしました。英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語に対応、乗換経路検索だけでなく、ゼンリン、ゼンリンデータコム提供の多言語地図との連携により、駅と出発地・目的地間の徒歩ルート案内までを、多言語でのトータルルート案内サービスとして実現いたしました。

また、その活用の第一弾として、富士ゼロックスと共に訪日観光客向け専用スマートフォンアプリケーション「ROUTE CATCH」の提供を開始いたしました。



2014年 10月 2014年 11月 2014年 12月 2015年 1月 2015年 2月

2015年 3月

2015年 4月

2015年 5月

NEWS &

北陸新幹線開業、全国のダイヤ改正に対応

2015年3月14日、大きな話題を集めた「北陸新幹線」とともに「上野東京ライン」も開業し、都心・首都圏の鉄道利用シーンも大きく変化いたしました。「乗換案内」では、これらの新路線の検索にいち早く対応、同日に実施された全国のJRダイヤ改正・私鉄の春のダイヤ改正をサポートいたしました。



割引・特典情報サービスサイト「ジョルダンクーポン」をオープン

「ジョルダンクーポン」は、「乗換案内」の経路検索と連動し、駅周辺の施設・店舗から、旅行先で使えるクーポンまで、1,700施設・店舗以上（2015年11月現在）で利用可能な割引・特典情報サービスです。2014年8月にスマートフォン向け経路検索アプリケーション「乗換案内」・「乗換案内Plus」において、検索連動型クーポン情報配信サービスとしてスタートして以来、情報提供を続けてまいりましたが、さらなる利用者の拡大、利便性の向上を目的として、このサイトオープンとなりました。今後も利用施設を拡大し、人々の移動を、より便利に、おトクにするサービスを提供してまいります。



スマートフォン向け「乗換案内」のご紹介



スマートフォン/タブレット向け
「乗換案内NEXT」
<http://mb.jorudan.co.jp/>



無料

月額
216円
(税込)



iPhone版「乗換案内」「乗換案内Plus」
iTunes Store及び、App Storeにて
App Store > ナビゲーション > 乗換案内、乗換案内Plus

無料

90日間
840円
(税込)



Android版「乗換案内」「乗換案内Plus」
Google Playにて
アプリケーション > 交通 > 無料アプリケーション > 乗換案内
> 有料アプリケーション > 乗換案内Plus

無料

90日間
648円
(税込)

会社概要 (2015年9月30日現在)

商号 ジョルダン株式会社
(Jorudan Co.,Ltd.)
本社所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10
設立 1979年12月
資本金 2億7,737万5,000円
従業員数 連結182名、単体140名

重要な子会社 (2015年9月30日現在)

コンパスティビー株式会社
事業内容：広告代理業

ゼストプロ株式会社
事業内容：システム・ソフトウェアの設計・開発

有限会社プロセス
事業内容：情報機器等のレンタル・リース

株式会社Doreicu
事業内容：ウェブサイトの開発・運営・広告販売・販促支援

Jorudan Transit Directory, Inc.
事業内容：ソフトウェア・コンテンツの企画・開発

イーツアー株式会社
事業内容：インターネットによる旅行商品の販売

株式会社悟空出版
事業内容：出版業

株主メモ

- 事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
- 定時株主総会 毎年12月
- 基準日 毎年9月30日
- 配当金受領株主確定日 9月30日及び中間配当を実施する場合は3月31日
- 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL <http://www.jorudan.co.jp/ir/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL：0120-232-711（通話料無料）
- 同連絡先

株主優待のご案内 乗換案内PREMIUM (株主優待版)

対象になる株主様は？

- ・9月末と3月末に当社株式100株以上お持ちの方

いつ届くの？ いつから使えるの？

- ・12月末お届け（翌年1月1日～6月30日の間有効）
- ・6月末お届け（7月1日～12月31日の間有効）

どんな機能が使えるの？

- ・PCで無料版にはない多彩な経路検索
- ・ジパング検索・海外乗換案内（海外地下鉄・空路）
- ・スマートフォンの「乗換案内NEXT」も利用可能

株式状況 (2015年9月30日現在)

発行可能株式総数…………… 19,000,000株
発行済株式総数…………… 5,255,000株
株主数…………… 2,782名

所有者別株式分布状況 (2015年9月30日現在)

